

〈新設「変容を迫られるIT監査と多層的モニタリングの具体的進め方」第3回例会との合同開催〉

# 多層的モニタリングと監査

## ～第1から第4層での重要情報を定義とリスク分析～

- 日 時■ 2016年 2月5日(金) 13:30～16:30
- 会 場■ 企業研究会セミナールーム(東京・麹町) TEL 03-5215-3513
- 講 師■ 川辺 良和氏 (有) インターゲデオン代表 システム監査学会理事

情報化環境の目覚ましい進展とともに、外部からはサイバー攻撃、内部は内部犯行による個人情報の大量漏洩が発生しています。こうした状況は組織にも重要な問題でルール整備を初め、多くに取組みがなされています。情報の取り扱い現場、内部監査、第三者認証取得や外部監査の観点を踏まえ、多層的なモニタリングと監査の考え方についてお話しします。

多くの方々のご参加をお待ちいたしております。

### ■ 申込要領 ■

申込方法：必要事項をご記入の上、下記宛てファクスもしくはEメールにてお申し込みください。

折り返し、受講票ならびに請求書を送らせていただきます。

※ファクシミリでご送信いただく際は、ファクシミリ番号をお間違えないようご注意ください。

申 込 先：一般社団法人 企業研究会 担当：福山

〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-6-2 麹町 M-SQUARE 2階

TEL：03-5215-3513 FAX：03-5215-0951～2 Eメール：fukuyama@bri.or.jp

ホームページ：<http://www.bri.or.jp> (会員企業一覧は、こちらからもご確認いただけます。)

参 加 費：当会法人会員：32,400円(本体30,000円) / 一般：35,640円(本体33,000円)

・費用は1名分(資料代を含む)です。なお、お申し込み後のキャンセルは原則としてお受け致しかねますので、ご都合が悪くなられた場合は、交替の方のご参加をお願い申し上げます。

【参考】新設「変容を迫られるIT監査と多層的モニタリングの具体的進め方」とは  
当会アドレス <http://www.bri.or.jp> または検索エンジンで「企業研究会」。[\[トップページ\]](#)→[\[塾・ビジネススクール\]](#)  
→[\[6. 経営管理\(経理財務、法務、監査、IT等\)\]](#) → [\[変容を迫られるIT監査と多層的モニタリングの具体的進め方\]](#)

### ■ 申込書 ■

◆ IT 監査と多層的モニタリング・セッション 4 (コード: 150302-4) 申込書 年 月 日

氏名		会社名	
所属・役職		会社住所 (〒)	
TEL		FAX	
Eメール		主な職歴	
備考			

\*お客様の個人情報は、本会合の連絡や名簿の作成、および、当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

〈新設「変容を迫られるIT監査と多層的モニタリングの具体的進め方」第4回例会との合同開催〉

# 多層的モニタリングと監査

## ～第1から第4層での重要情報を定義とリスク分析～

2月5日(金)

● プログラム ●

13:30～

## 多層的モニタリングと監査

### ～第1から第4層での重要情報を定義と分析～

講師： 川辺良和氏 (有) インターギデオン代表 システム監査学会理事

#### (1)はじめに

情報システムに係るリスクは「自然災害」、システム障害」、故意（犯罪・不法行為）、過失（ヒューマンエラー）、権利の侵害（個人情報、知的財産権、営業機密等）その他とされています。また、リスクが顕在化した状態とし「漏洩」、「改ざん」、「破壊」が挙げられます。

ここでは、重要情報を整理するとともに、リスクが顕在化する状況への対策として、多層的ITモニタリングと監査を考察します。

#### (2)多層的ITモニタリングの必要性

- ①情報・情報システムに係るリスク
- ②顕在化したリスク：漏洩、改ざん、破壊
- ③重要情報とは：重要情報の定義、取扱ルールの例

#### (3)多層的ITモニタリングと監査

- ①ITモニタリングの状況と役割
- ②外部監査の果たすべき役割
- ③多層的ITモニタリングと監査

#### (4)多層的ITモニタリングの構築

- ①第1層（当事者による点検）：自主点検とマネージャの監督
- ②第2層（内部監査組織による点検）：内部監査
- ③第3層（第三者認証機関からの認証）：外部認証取得
- ④第4層（外部監査）：外部監査の対象領域

#### (5)多層的ITモニタリングケーススタディ

- ①事例：多層的ITモニタリングケーススタディ
- ②意見交換

#### (6)まとめ

多層的ITモニタリング、ケーススタディと意見交換をベースに今後の監査の取組を展望します。

16:30

【講師紹介】川辺 良和氏 (有) インターギデオン代表 システム監査学会理事

- ・経歴：1980～88年日本鉱業(株)（現JXホールディングス）情報システム部勤務、1989年（有）インターギデオン設立、1991年経済産業省登録システム監査企業、2002年公認システム監査人CSA特別認定講習実施機関認定
- ・資格：ISMS主任審査員、公認システム監査人、特種・システム監査技術者、プロジェクトマネージャ、
- 著書：システム監査基準解説書（共著：経済産業省監修）、プライバシーマーク監査ガイドライン（JIPDEC）システム監査入門（共著：コンピュータエイジ）、システム監査午後重点対策（アイテック）等多数。